

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人子ども館ゆめのたまご		
○保護者評価実施期間	令和8年02月24日		～ 令和8年03月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	令和8年02月24日		～ 令和8年03月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年03月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	どんな児童でも受け入れる	子ども一人ひとりを大切にし、発達状況や困りごとによりそい、きめ細かな支援を行っている。	職員の資質向上のため、施設内外の研修に参加する。
2	食を大切なことと捉えており、栄養バランスを考えた食事の提供を行っている	季節や行事に合わせた食事の提供。 医療的ケア児を含め一人ひとりに合わせた形状の食事を用意している。	食に関する知識を深め、安心安全な食事を提供できるよう努める
3	保護者のニーズに応え、柔軟な対応を行っている	送迎が困難な家庭は送迎支援をしている。 必要に応じて保護者と面談を行っている。	保護者が相談しやすい環境づくりを心掛け、可能な限りニーズに応じていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	業務が効率的に行われていない 小さなミスが多い	伝達事項が速やかに伝わっていない、また職員全体に行き届かないことがある。	昼礼を行い、必要な情報は速やかに伝達する。また昼礼の内容はノートに記録し、確認のサインをするなど、職員全員が把握できるようにする。
2			
3			